

まちづくりはひと粒の個性から。

ひとつぶ

市民活動・NPO
センターだより
2026 Spring

プレゼント

アンケートに答えて

「あいす工房 らく農家」

シングル券

をもらおう!

想いをカタチにする!

地域活動
プロセスマップ

- 補助金活用編 -

途切れず続く、温かな輪 - 50年の歩みと“続ける力” -

「ここに来たら誰かがいて、楽しくなって笑顔で帰れる場所でありたい」。

そんな想いで歩んできた手話サークル「シュワッチ」が大切にしてきたのは、立場や年齢に関わらず、誰もが受け入れられる温かな居場所づくりです。かつて手話を学んだ子どもが大人になって復帰したり、16年ぶりに講習会に戻ってきたメンバーがいたり、親子で一緒に学ぶ家族がいたり。学び、伝え、また学び直す。その循環の中で、活動は次の世代へとつながっています。毎週の手話講習会や小学校での手話教室、地域イベントでの活動を通して、シュワッチは地域の“つながり”を育み続けています。50年の歩みは、静かで力強く、そして温かいものでした。あなたも、この輪に加わりませんか。



団体紹介

手話サークル「シュワッチ」

手話サークル「シュワッチ」は、1975年に設立された宗像市の市民活動団体です。聴こえる人も聴こえにくい人も聴こえない人も、互いに支え合いながら手話を学び、50年にわたって地域に手話の輪を広げる活動を続けています。



「シュワッチ」さんに
インタビュー
しました!

CHECK



「ひとつぶ」とは? 一人ひとりが自分のペースで気軽に地域とつながる情報紙です。

想いをカタチにする！

地域活動プロセスマップ

- 補助金活用編 -

「何かしたいけど、何からはじめたらいいのかわからない」

そんな気持ちを抱えているのは、あなただけではありません。

今回は、宗像市人づくりでまちづくり事業補助金（人まち補助金）を活用し、活動を“循環・継続”させていく4つのプロセスをご紹介します。あなたのペースで「やってみたい」を少しずつカタチにしてみませんか。

補助金の情報を集める

- 説明会・報告会に参加する
- 自分たちの活動が対象になるか確認する
- NPO センターで情報収集や相談をする

「こんなことできるかも！」
という可能性が
見えてくるかも。

活動を終えたあとこそ
大切な時間！

振り返り 次へつなぐ

- できたこと、できなかったことを振り返る
- 新たに見えてきた課題や「やってみたい」ことを整理する
- “継続できる”仕組みや体制を整える

補助金を活用して 活動を実施する

- 団体内部で役割分担しながら進めていく

ひとりの人に
負担が偏らない
ように！

想いを整理し 計画に落とし込む

- 何のための活動か
目的と成果を整理する
- “できる形”をえがいたら、
申請書にまとめて提出する

審査会へ向け
プレゼンテーションの
準備をしよう！

活動のための相談窓口

宗像市 市民活動・NPOセンター（メイトム宗像内）

市民活動・NPOセンターでは、人まち補助金の申請相談から活動を継続するためのサポートも行っています。説明会・報告会などへの参加も大歓迎です。補助金の申請を検討する団体は気軽にご相談ください。

人まち補助金に関することは
ウェブサイト「ひとつふ」をチェック！



補助金で広がる 活動のカタチ

補助金は、活動をはじめめるためだけではなく、次へつなぐための力にもなります。実際に宗像市で行われた取り組みから、人まち補助金の活用事例をご紹介します。

※めぐきコースの活用事例

活動事例①

周年イベントの実施



団体名 手話サークル「シュワッチ」

団体設立 1975 年



団体設立 50 周年の記念公演として、聴覚障害のある人が運営・出演する劇団を招いた公演を開催しました。補助金を活用したことで、これまで実現が難しかった企画にも挑戦することができ、広く市民に向けて、聴覚障害への理解や手話の普及につながる機会となりました。

活動事例③

視察研修



団体名 宗像歴史観光ボランティアの会

団体設立 2006 年



団体内の世代間交流や、他のガイド団体との交流を通じて、観光ボランティアとしてのスキルアップを図るため、視察研修を実施しました。世代を超えた知識の共有や新たな視点を学ぶ機会となり、団体の活性化につながりました。

活動事例②

備品の購入



団体名 特定非営利活動法人
むなかた子ども劇場

団体設立 2002 年



毎月発行している会員向けのお知らせ「げきじょうつつしん」の印刷のために、プリンターなどを購入しました。カラー印刷が可能になり、情報が見やすくなったことで、活動や取り組みをより分かりやすく伝えられるようになりました。今後は広報にも力を入れ、活動への関心を広げていきます。

活動事例④

お試し事業の実施



団体名 ココカライイベント企画室

団体設立 2020 年



オリジナル創作スポーツ「HANZO（ハンゾー）」の立ち上げにあたり、武器の制作や和太鼓の購入などに補助金を活用しました。子どもから大人まで楽しみながら挑戦し、自信や「何かをはじめてみよう」という前向きな気持ちを育む場づくりを目指しています。

先輩にまぐ！ 補助金活用のコツ



この人に聞きました！

人まち補助金を活用後も事業を継続している
NPO法人 メイクハッピー&ピース
代表 仲西 浩一 さん

1. 補助金の目的を理解する

「地域の課題解決」や「人材育成」など、補助金ごとに定められた目的や趣旨を正確に把握することが大切です。自分たちのやりたいことを一方的に主張するのではなく、その補助金が「何を求めているのか」を理解し、団体の活動が地域や社会にどのように貢献できるのかを明確にしましょう。

2. スモールステップで 「まずはやってみる」

「自分たちがやりたいこと」と「地域が求めていること」が合致するかは、実際にやってみなければわかりません。小さくても実践を重ねながら、地域の課題やニーズ、手応えを確かめていく。そうした活動の積み重ねが、団体の基盤を固め、信頼へとつながります。

3. 継続を意識して活動する

補助金ありきで考えるのではなく、自分たちだけで持続可能な「無理のない規模」の活動からはじめることが大切です。補助金は、あくまでも活動を充実させるための手段であり、目的ではありません。まずは、補助金がなくとも活動を継続できる仕組みや体制を整えましょう。

市民活動・NPOセンターの想い



「新しいことに挑戦したい」「これまでの活動を、もう一步広げてみたい」。ひとつの取り組みが人や地域と新たなつながりを生み、また次の活動へとつながっていくことで、団体それぞれの力や強みが、宗像のまちをより良くしていきます。「こんなことに補助金使えるかな」「まずは話を聞いてほしい」そんなひと声から大丈夫です。活動が続き、広がっていくプロセスを、ぜひ一緒につくっていきましょう。
NPO センタースタッフ



宗像市の想い

人づくりでまちづくり事業補助金は、単なる資金の支援だけではなく、団体自身の成長や事業の発展につながる機会をつくるものだと考えています。ぜひ次のステップへの勉強期間や準備期間だと思って、少し先のことに目を向けて活動してみませんか？活動が循環し続いていくことで、団体がさらに力をつけ、身近な誰かのため、そしてより良いまちづくりのために活躍してもらえることを期待しています。
コミュニティ協働推進課 政策係

活動の効率化を図る

お役立ちツール紹介

今回は

LINE オープンチャット

今回紹介するのは、さまざまな用途に活用できるLINEの便利ツール「オープンチャット」です。

- 🔔 普段のLINEと分けて使える
- 🔔 友だちにならなくてもつながれる
- 🔔 匿名参加で出入り自由
- 🔔 情報交換しながら交流できる

関心はあるけれど、深く関わるのは少しハードルを感じてしまう。そんな時にちょうどいい距離感で参加できます。

①メイン画面を開く



このマークをクリック

作成 3 ステップ

②作成ボタンを押す



③名前を入れる



作成のポイント

🔔 始める前にルールを決めておく心安心

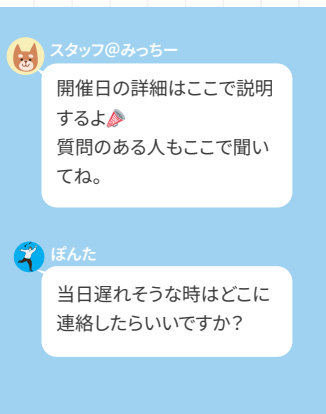
- 例**
- ・個人情報は入力しないでください
 - ・あいさつ不要 / 宣伝禁止

🔔 「説明」欄に場の目的を書きましょう

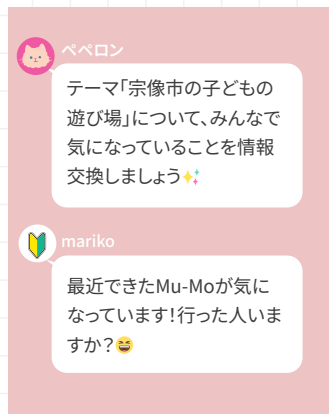
- 例**
- 「このチャットは〇〇イベントについてのやり取りを行う場です」

活用例

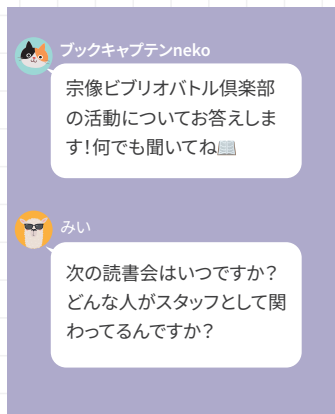
講座・イベントの
説明会として活用



テーマに関心のある人と
情報交換の場として活用



市民活動団体の
公式チャットとして活用



市民活動団体登録情報

新しく登録された市民活動団体を紹介します。

団体登録数

141

- ▶ むなかた大島波波クラブ
- ▶ 日の里ソフトテニス倶楽部
- ▶ ニャンとワンの家
- ▶ 紬（つむぎ）
- ▶ ウェルネスタウンむなかた

※令和 7 年 7 月～12 月 末までに新規登録した団体

団体の詳細は
こちらから



宗像市 市民活動・NPO センターで働く
スタッフを募集しています

地域の活動や人の想いを、
少し後ろから支える仕事です。



2026 年春からの
スタッフ募集について、
詳しくはこちらから



アンケートプレゼントコーナー

アンケートに答えていただいた人に抽選で
「あいす工房く農家 シングル券」を
プレゼント!

当選者の発表は 3 月下旬、プレゼントの発送を
もって代えさせていただきます。

■ 応募締切は **3月20日(金)** ■ アンケート回答はこちら



抽選で
3名



NPO センター
公式 LINE

市民活動についてのご相談はこちら

宗像市 市民活動・NPO センター

[住 所] 宗像市久原 180 番地 メイトム宗像内

[TEL] 0940-36-0311

[mail] info@pentagon67.com

[開設時間] 9:00～17:00 (土日祝日休み)

[運 営] 一般社団法人 PENTAGON

ウェブサイト
いつつぶ

